



ひかり

＝めざす子ども像＝
心やさしい子
進んで学ぶ子
体を大切にする子

「チーム南新浜」

学校ホームページのブログでご報告していますが、5月10日（金）に、学校運営協議会が開催されました。ご存じのように、学校運営協議会では「学校にある学校応援団」として、学校教育をどのように進めていくか協議・検討しています。今年度1回目でしたので、「学校運営の基本方針」について、協議・承認していただきました。詳細は、学校ホームページの「学校運営協議会だより」をご覧ください。

「学校教育目標」及び「めざす子ども像」は、すでに学校ホームページの「教育目標」にも掲載しています。昨年度を踏襲していますが、「めざす子ども像」については1点加筆箇所がありますのでお伝えします。

学校教育目標 「なかよく かしく たくましく」

めざす子ども像



・心やさしい子

《自分を大切にする心豊かでおもいやりのある子ども》

・進んで学ぶ子

《自ら課題を解決しようとする子ども》

・体を大切にする子

《自分の体に関心を持ち心身ともに健康な子ども》

「自分を大切にする」(保護者の皆様のお子様への思いを是非お伝えください。)

子どもたち一人一人、この世に生を受け、自分は他の誰でもなく唯一無二の存在です。まずその命を、自分を大切に、自分を好き(理想の自分)になってほしいと強く思います。隣の人、友だちも同様に唯一無二の存在です。自分と同じように他者を大切にしてほしいと思います。自分を大切にできるからこそ、友だち・他者を自分と同じように大切にできるのではないのでしょうか。おもいやりにつながるのだと思います。

今年度の重点目標(キーワード掲載) ご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) 確かな学力
 - ・基礎基本の定着(個に応じた指導)・思考力・判断力・表現力の育成(探究的な学び)
 - ・カリキュラムマネジメントの確立(教科横断的な学びによる言語能力の育成)
 - ※ICT活用能力・読書活動・図書資料活用等
- (2) 豊かな心
 - ・社会性の育成(あいさつ・規範意識)・他者を思いやる心(いじめゼロ)
 - ・福祉教育の推進(他者理解・人権意識) ※道徳教育と「特別の教科 道徳」
- (3) 健やかな体
 - ・ヘルシースクールの推進(体力向上、食育、基本的生活習慣、安全)
 - ・保健・体育授業の充実(健康意識の向上、運動量確保、みなみタイム、体力向上旬間)
- (4) 信頼される開かれた学校
 - ・保護者・地域との積極的な連携(学校評価、学校HP・多様な教育的ニーズへの対応)
 - ・地域と行う学校環境整備・安全・安心な学校づくり(地域ボランティア・メール配信)

「南新浜小学校コミュニティサポート委員会」(5月10日)も開催されました。8つの自治会の代表の方に集まっていたいただき、地域行事や学校・子どもの様子などについて情報交換をしました。「南行徳中部地区児童委員協議会」(5月8日)、「南行徳北部地区児童委員協議会」(5月14日)も開催され、同様に情報交換をして、学校・子どもたちを支える体制を整えていただいています。

健やかな体

— 5月8日（水）眼科検診を終えて —

文部科学省の令和4年度学校保健統計調査結果公表（令和5年11月28日）で、子どもの視力の低下傾向が続いている実態が指摘されています。具体的には、「裸眼視力1.0未満の者」が小学生37.9%で、過去最高値を更新しています。また、学年が上がることに視力低下が増えていく傾向もあります。



学校医（眼科医師）のお話によると、本校の児童にも同様の傾向が見られるとのことでした。

「タブレットはどこでもできるので姿勢が崩れやすく、夜更かしも視力低下につながる可能性がある」とおっしゃっていました。一方、アレルギー結膜炎も増えているとのことでした。

視力低下の要因は一人一人様々だと思いますが、視力低下に関わると考えられる点を調べてみました。

- ①情報端末やテレビゲームの長時間の使用。近くの画面を見続ける。（近くを見るのに適した目の構造になる）
- ②姿勢が悪く寝転んでテレビを見たり本を読んだりする。（眼球が歪んでしまう可能性もあり乱視になることもある）
- ③暗い場所で本を読んだり勉強をしたりすると目に負担がかかる。
- ④屋外で遊ぶ時間が少ないと、近視の抑制に役立つ日光が目に入らない。（屋内では不十分）
- ⑤屋外で遊ぶ時間が少ないと、遠くにあるものを見る機会が限られる。

視力低下防止に必要なことについても調べてみました。

- ①近い距離で画面を長時間見ない。（30分に1回は、20秒以上遠くを見る）
- ②画面は30cm以上離す。（画面を見る姿勢を正す：背をのばす・深く座る・両足を付ける）
- ③画面は明るすぎないように調整する。
- ④寝る1時間前からは画面を見ない。
- ⑤屋外で過ごす時間をつくる。（紫外線対策は行う）

子どもの眼球はおおよそ18歳までが成長期にあり、特に12歳までに大きく成長するようです。その期間の目の使い方はとても大切なのだと思います。学校でも、機会をとらえて声をかけていきますが、ご家庭でも話題にさせていただき、お子様の様子を見てお声かけをお願いいたします。

信頼される開かれた学校

— 安全意識・防犯意識 —

先日、PTA会長の様、防犯委員会より、「旗振り登下校指導のお願い」を配付していただきました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。子供たちの登下校を見守るとともに、あいさつなどのお声掛けもしていただければ幸いです。

さて、本校では今年度に入り不審者情報を3件発信しております。旗振り登下校指導中、その他の場面でも、不審者等を見たときは、まず警察へ連絡をしていただければと思います。その後、学校にご連絡をいただければと思います。

【 連絡先 】

行徳警察署 生活安全課 047-397-0110
行徳駅前交番 047-395-7684

